

1. 指定管理者名	公益財団法人 多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成 23年 4月 1日 ～ 平成 28年 3月 31日
3. 業務の範囲	(1) 学習館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2) 学習館の利用許可及び市内施設の受付業務に関すること。 (3) 市民一人一人の学習・文化活動を支援促進し、市民文化の向上に寄与するために必要な生涯学習に係る事業の運営に関すること。

4. 採点表											
評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点	
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)		5	①施設の利用率(利用時間／日数×営業時間) 平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	105%未満～95% 4点		年次報告書P.153(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H26度実績)÷(過去3年間実績平均値)) 学習室101:29.9%(平均値比99% =29.9÷30.3%) 学習室501北:31.5%(平均値比81% =31.5÷38.7%) 学習室501南:44.5%(平均値比101% =44.5÷43.9%) 学習室502:44.3%(平均値比105% =44.3÷42.1%) 学習室503:22.6%(平均値比97% =22.6÷23.3%) 学習室504:38.4%(平均値比122% =38.4÷31.4%) 学習室505:35.0%(平均値比96% =35.0÷36.4%) 学習室506:17.4%(平均値比97% =17.4÷17.9%) 学習室401:11.9%(平均値比83% =11.9÷14.4%) 学習室402:29.8%(平均値比74% =29.8÷43.3%) 学習室403:9.5%(平均値比244% =9.5÷3.9%) 視聴覚室:19.4%(平均値比90% =19.4÷21.6%) 美術室:28.7%(平均値比111% =28.7÷25.8%) 工作室:19.5%(平均値比79% =19.5÷24.7%) 音楽室:42.0%(平均値比109% =42.0÷38.5%) 和室 志野:26.7%(平均値比118% =26.7÷22.6%) 和室 織部:29.9%(平均値比106% =29.9÷28.3%) 陶芸室:16.2%(平均値比97% =16.2÷16.6%) 多目的ホール:45.0%(平均値比88% =45.0÷51.3%)	4点	
				平均値比(98%)=利用率(28.6%)÷29.3%(上記(2)適用)							
				(2)利用人数		5	②利用人数 平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	105%以上 5点		年次報告書P.153(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H26度実績)÷(過去3年間実績平均値)) 学習室101:3,958人(平均値比98% =3,958人÷4,043人) 学習室501北:8,924人(平均値比92% =8,924人÷9,716人) 学習室501南:11,848人(平均値比104% =11,848人÷11,437人) 学習室502:8,318人(平均値比129% =8,318人÷6,435人) 学習室503:1,676人(平均値比95% =1,676人÷1,755人) 学習室504:4,411人(平均値比100% =4,411人÷4,393人) 学習室505:3,886人(平均値比79% =3,886人÷4,921人) 学習室506:2,416人(平均値比148% =2,416人÷1,630人) 学習室401:872人(平均値比91% =872人÷963人) 学習室402:4,368人(平均値比62% =4,368人÷7,064人) 学習室403:145人(平均値比131% =145人÷111人) 視聴覚室:2,952人(平均値比82% =2,952人÷3,611人) 美術室:5,479人(平均値比107% =5,479人÷5,130人) 工作室:2,768人(平均値比92% =2,768人÷3,014人) 音楽室:7,366人(平均値比116% =7,366人÷6,353人) 和室 志野:4,350人(平均値比102% =4,350人÷4,246人) 和室 織部:4,640人(平均値比99% =4,640人÷4,695人) 陶芸室:1,353人(平均値比90% =1,353人÷1,509人) 多目的ホール:21,566人(平均値比91% =21,566人÷23,824人)
				平均値比(108%)=利用人数(延べ113,516人)÷104,851人(上記(2)適用)							
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15)		15	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点	年次報告書P152～165(文化事業一覧) ①多治見市桔梗大学 450人参加 「教養コース」「探訪コース」「健康コース」 「一般公開講座」で桔梗大学のPRと市民の学習機会の拡充 桔梗大学文化祭「文化祭」展示部門 10クラブ 900、ステージ部門 6クラブ 300人参加 ②多治見市美術展 ・学校作品展 絵画・書 (市内幼稚園、保育園、小学校が参加) ・公募展(子どもの部) 752点、(一般の部)345点	仕様書以上 12点		高齢者の学習支援として桔梗大学を開設し、文化祭を実施し、コース別学習の一部を一般公開し、年齢にかかわらず受講できる講座をすることで、桔梗大学のPRに努めた。	12点	

		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点	年次報告書P152～165(文化事業一覧) WELCOME1(22講座) たじみオープンキャンパス(春・夏・秋・冬) 夏休みなりきり体験講座(11講座) 生涯学習講座 まなびの森(春・夏・秋・冬)21講座 まなバ〜フェスティバル(ステージ部門、展示部門、ギャラリー展示) 60代倶楽部(10講座)	期待以上 13点	・元気な60代を応援する「60代倶楽部」事業が成功した。時代のニーズをとらえた事業であると高く評価する。 ・夏休みなりきり体験講座は受付初日に定員越えをする人気講座となった。 ・「ウエルカム1」から「たじみオープンキャンパス」から「まなびの森」へ生涯学習の場における体系を評価され、優良公民館表彰を受賞した。	13点
施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	年次報告書P175(維持管理業務) 定期清掃、日常清掃を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
		②保守・点検			年次報告書P175(維持管理業務) ・自家用電気工作物保安管理(月1回) ・エレベータ設備保守点検(月1回) ・消防設備点検を実施(年2回) ・空調機器設備保守点検(年4回) ・ガスタービン発電設備保守点検(年2回) ・直流電源装置保守点検(年2回) ・駐車管理装置保守点検(年4回) ・館内音響照明機器保守点検(年1回)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		③保安・警備			機械警備業務を委託して実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		④小規模修繕			年次報告書P176～178(有償修理の内訳) ・有償修理 全45件 総額 7,842,639 円	適正(普通) 2点	「まな美・プロジェクト」の実施 2階～6階フロアと階段部の絨毯の張替え、館内照明のLED化、1階授乳室の整備	
		⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			特になし	適正(普通) 2点		
	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	市に準拠した方法で管理している(ファイリングシステム)。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	11点
		②環境への配慮			・これまでの省エネへの取り組みに加え、積極的にLED化を進めている。1～3階の高効率空調設備の運用開始と、人工知能(AI)の自動制御によるデマンドの総合管理、さらに館内共用部の電灯を積極的にLED化。 ・ゴミの分別徹底や資源化に加え、印刷時の裏紙利用などで資源の有効活用に努めている。 ・環境負荷の少ない製品(グリーン購入)の購入を推進。	期待以上 3点	適正に実施されている。	
		③バリアフリー			・高齢者や障がい者の移動を妨げないように、動線の確保に努めている。 ・来館者がより使いやすいよう、1階エントランスと地下駐車場入口に車椅子を複数台設置している。 ・館内トイレの洋式化を進めると共に、洋式化したトイレには手すりの設置。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		④備品管理			・備品台帳に基づき、各備品を適切に管理するとともに、利用者ニーズに応えるための備品の更新を的確に行っている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		⑤個人情報保護			・(公財)多治見市文化振興事業団において「個人情報保護に関する方針」を策定し、その基準に基づき取り扱っている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	・不審者によるわいせつ事案→直ちに警察に通報し、建物周辺地域の巡回強化をすると共に、館内に注意喚起の掲示を行うほか、館内の警備・見回りを強化。 ・不審者から郵便物が届いた→具体的な非難・脅迫はないものの、複数の印刷物を使用してコラージュを行った内容で、判読不能な内容であったため市担当課に報告。	事故なし・対応に不備なし 0点	適正に対応されている。	0点
3	当該施設の経営状況(5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入146,826,010円÷支出143,168,023円＝103%	105%未満～100% 4点	指定管理委託料の範囲内で適正に事業が行われている。	4点

4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	<事業について> ・「まなバ～・フェスティバル」において、参加者が昼食をとるブースを準備して欲しいとの要望があり、たじみまちづくり株式会社に協力依頼し市内店舗に出店してもらった。 ・公衆無線LANシステムについて、利用規約配布場所を当初は1階のみとしていたが、1配布場所を増やした。 ・来館時に少しの時間でいつでも楽しめるイベントを実施して欲しいとの要望を受け、開館日の9時から5時まで自由に参加していただける「ウエルカム1」ミニイベントを春夏秋冬の各季で展開した。内容は、まなびで泳ぐこいのぼり/折り紙水族館/ など <施設管理について> ・1階ロビーが雨天時に滑りやすく危険であるとの状況を受け、吸水性の高い玄関マットを1階各出入り口に設置。 ・来館時に授乳を希望される方に対応するため、「まな美プロジェクト」で授乳室、ベビーベッドや荷物置き場を整備。 ・駐車場に入庫する際に管制装置基礎部分に車両が接触する事例が頻発するため、ガードコーンを設置。	期待以上 8点	さまざまな要望に対し、迅速かつ適正に対応した。	8点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	・「まなびパークの休館日が豊岡駐車場ではわかりにくい。」とのご意見を受け、豊岡駐車場入口に休館日には案内看板を設置。 ・25年度の「まな美プロジェクト」で整備を行ったサンルーム窓側のベンチシートが、外からの視線に常時晒されるため使いにくいとの意見を受け、サンルームガラス面に目隠し用(遮光)フィルムを施工。 ・駐車場管制装置のインターフォンの通話器が地下管理人室にしかなく、呼び出しに迅速に対応できるよう通話機を増設し1階受付でも対応ができるように改善。 ・駐車場入口の案内看板が経年劣化により見難い状況を改善するため、看板の更新を実施。 ・経年劣化により汚れが目立つようになっていた6階和室入口のクロスを張り替えた。	苦情なし・適正(普通) 4点	さまざまな苦情に対し、迅速かつ適正に対応した。	4点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	・省エネ化に向けた対応の継続実施 ・駐車場混雑時の対策 ・職員研修の推進(防災、事故対応、救急救命、ホール設備、予約システム等)	期待以上 12点	・まなびパークたじみリニューアル事業「まな美・プロジェクト」の実施により、施設環境がよりよくなることを期待する。 ・今後も、応急手当推奨事業所の認定による「命を守る事業所」として安心を提供していただきたい。	13点
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする (遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	適正に実施されている	遅れ・不備なし 減点なし		0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点	
合計			##	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下					合計84点
								全体的な評価 ・応急手当推奨事業所の認定を受け、「命を守る事業所」として安心を提供することができ評価できる。 ・「ウエルカム1」から「たじみオープンキャンパス」そして「まなびの森」という生涯学習における学びの体系を評価され、平成26年度優良公民館表彰を受賞。 ・現役に近い60代に着目して、新しい講座の展開をしたことは、おおいに評価できる。 ・外部団体と連携しさまざまな事業を実施した。 ・公民館を統括し、一体となって市の生涯学習の推進に大きく寄与している。	良好